
八戸市図書館 事業計画

令和8年度

八戸市図書館

目 次

▶基本方針1	本を読む楽しみを支える図書館	1
	基本施策	
	(1)図書資料の充実	
	(2)読書活動の推進	
	(3)子どもの読書活動の推進	
	(4)ボランティアとの連携	
	(5)学校との連携	
	(6)他施設(課)との連携	
▶基本方針2	誰もが利用できる図書館	4
	基本施策	
	(1)老朽化への対応とユニバーサルデザイン化の推進	
	(2)高齢者や障がい者等へのサービスの充実	
	(3)デジタル化の推進	
	(4)分館・分室の利活用の検討	
▶基本方針3	生涯にわたる学びを支え、暮らしや地域の課題解決を支える図書館	5
	基本施策	
	(1)課題解決に役立つ幅広い分野の資料の収集と提供	
	(2)レファレンスサービス・レフェラルサービスの充実	
	(3)学習機会の提供	
	(4)多様な情報媒体の活用	
▶基本方針4	郷土の歴史や文化を次世代へ継承する図書館	6
	基本施策	
	(1)古文書の保存・管理と活用の推進	
	(2)郷土資料の充実	

○ はじめに

八戸市図書館運営方針(令和6年2月20日改定)では、八戸市図書館の目指す将来像としての「集まる つなぐ 広がる 楽しむ 育む 図書館」の実現に向けて、4つの基本方針の下、令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間に取り組む基本施策を掲げています。

本事業計画は、上記運営方針に基づき、八戸市立図書館・南郷図書館・図書情報センターの3館が所管する主要な事業を整理したものであり、毎年度の点検・評価を基に更新を図るものです。

○ 令和8年度計画掲載事業数（全51事業（累計76事業））

基本方針	基本施策	事業数 ()内再掲数
1 本を読む楽しみを支える図書館	(1)図書資料の充実	3
	(2)読書活動の推進	14
	(3)子どもの読書活動の推進	12
	(4)ボランティアとの連携	5 (2)
	(5)学校との連携	2 (2)
	(6)他施設(課)との連携	5 (2)
	小計	41 (6)
2 誰もが利用できる図書館	(1)老朽化への対応とユニバーサルデザイン化の推進	1
	(2)高齢者や障がい者等へのサービスの充実	4 (2)
	(3)デジタル化の推進	3
	(4)分館・分室の利活用の検討	3 (1)
	小計	11 (3)
3 生涯にわたる学びを支え、暮らしや地域の課題解決を支える図書館	(1)課題解決に役立つ幅広い分野の資料の収集と提供	2 (2)
	(2)レファレンスサービス・レフェラルサービスの充実 ※	2
	(3)学習機会の提供	10 (9)
	(4)多様な情報媒体の活用	1
	小計	15 (11)
4 郷土の歴史や文化を次世代へ継承する図書館	(1)古文書の保存管理と活用の推進	6 (3)
	(2)郷土資料の充実	3 (2)
	小計	9 (5)
合計		76 (25)

※ レファレンスサービス … 調べたいことや探している資料等の質問について、必要な資料・情報を案内する図書館サービス

レフェラルサービス … 利用者が必要とする情報の情報源となりうる人物や機関・組織を案内する図書館サービス

◇ 凡例

本計画内での表記は、次のとおりとする。

- ・再掲:複数の基本施策に資する事業で、本計画で既出の事業であるもの
- ・本館:八戸市立図書館
- ・南郷:南郷図書館
- ・センター:図書情報センター

《基本方針1 本を読む楽しみを支える図書館》

基本施策(1) 図書資料の充実

No.	事業名	事業内容	担当館
1	図書館資料の収集・整理	○「八戸市図書館資料収集要綱」に基づき、多様な資料を収集するとともに適正な保存管理に努める。 ○「雑誌スポンサー制度」の活用により、雑誌の充実を図る。	本館
2	リクエストへの対応	○市民の要望に応えるため、1人当たり年間10件までリクエストを受け付ける。(市内在住・通勤・通学者のみ) ○「八戸市図書館資料収集要綱」に基づき所蔵の可否を決定する。	本館
3	アンケート調査	○市民のニーズを把握するため、アンケートを実施する。	本館 南郷 センター

基本施策(2) 読書活動の推進

No.	事業名	事業内容	担当館
4	本と雑誌のリサイクル	○市民から募集した不要本と図書館で除籍した本・雑誌を無償で提供する。	本館 南郷 センター
5	施設配本	○公民館・高齢者施設・児童館・療護園などの施設に150冊を上限に3か月以内の期間で貸出しする。	本館
6	図書館相互利用事業	○八戸圏域連携中枢都市圏の市町村図書館が、圏域内の図書館・図書室での図書館の相互利用を行う。 ○協定を締結した岩手県北の市町村(久慈市・二戸市・洋野町・軽米町・九戸村)で図書館の相互利用を行う。	本館 南郷 センター
7	相互貸借	○市図書館に所蔵がなく、購入もできない図書を県内外の図書館から借り受け、利用者へ提供する。(市内在住・通勤・通学の利用者のみ)	本館
8	移動図書館での貸出サービス	○高齢者や図書館への来館が難しい方のために移動図書館車で市内50か所を定期的に巡回する。	本館
9	企画展示	○季節・行事・時事問題・他施設(課)との連携など多様なテーマでの展示を行い、来館者が資料を手に取りやすい環境を整備し、利用促進を図る。	本館 南郷 センター
11	ブックリストの作成	○図書館おすすめ図書リストを作成する。(本館のみ) ○企画展示等にあわせてブックリストを作成し、利用者に提供する。	本館 南郷 センター
12	団体貸出	○市内の学校・施設・任意団体等に対し、50冊を上限に貸出しを行う。	本館 南郷 センター
13	秋の読書週間行事	○「読書週間」(10/27～11/7)に講演会・朗読会・展示等を開催する。	本館 南郷 センター
14	あおもり冬の読書週間行事	○「あおもり冬の読書週間」(1/5～1/26)に展示等を開催する。	本館 南郷 センター
50	定期的な休館日の導入	○企画運営のための打ち合わせ等を行う時間を確保し、利用促進のためのサービス向上を図るため、定期的な休館日を導入する。	本館 南郷 センター
51	図書館まつり	○図書館を使った調べる学習コンクールの周知拡大をはじめ、新たな図書館利用者の発掘及び図書館利用の促進を図るためのイベントを開催する。	本館
52	開館時間外を活用したイベントの開催	○新たな利用者発掘及び図書館利用の促進を図るため、開館時間外を活用し、利用者ニーズに即したイベントを開催する。	本館
53	カウンター業務の見直し	○カウンターサービスの向上を目指し、接遇研修等を実施するほか、民間委託等新たな運営方式について検討する。	本館

基本施策(3) 子どもの読書活動の推進

No.	事業名	事業内容	担当館
15	発達段階に応じた本の整備	○子どもの発達・成長段階に応じた絵本や児童書、中高生向けの本を収集し、手に取りやすいよう工夫して排架する。	本館 南郷 センター
16	学校配本	○学校図書館の資料充実を図るため、希望する市内小中学校にまとめて200冊を上限に、4か月間の期間で貸出しする。	本館
17	学校図書館出前講座	○図書に関する理解や関心を深めてもらうため、図書館職員が小中学校へ出向き、学校図書館の図書整理や読み聞かせの仕方等について児童生徒・教諭・ボランティア等を対象に講座を実施する。	本館
18	図書館見学の受入 職場体験等の受入	○小学校の社会科、生活科の授業における図書館見学を受け入れる。 ○中学生、高校生の職場体験を受け入れる。	本館 南郷 センター
19	図書館業務体験講座	○児童生徒に、図書館をより知ってもらい本に親しんでもらうため、図書館の仕事を経験する講座を開催する。	本館 南郷
20	調べる学習コンクール	○子どもたちが自ら考え学ぶ意欲と情報を活用する力を育てるとともに、図書館の利用促進を図るため、小中学生を対象に調べる学習コンクールを開催する。	本館
21	調べる学習チャレンジ講座	○調べる学習コンクールの作品作成に参考となるよう、小中学生・保護者・学校関係者を対象とした講座を開催する。	本館 南郷
22	夏休み調べる学習相談会	○学校夏休み期間に図書館職員が調べる学習の相談に対応する。	本館
23	ブックスタート事業	○乳幼児の豊かな心を育み、本に親しむきっかけをつくることを目的に実施。乳児股関節脱臼検診終了後、図書館職員が「ブックスタートパック」を配付し、ボランティアが一組ずつの親子を対象にブックスタートの趣旨を説明し、絵本の読み聞かせを行う。	本館
25	あかちゃんのおにわ	○生後4か月から2歳までの幼児とその保護者を対象に、小さな子どもと保護者が気兼ねなく来館し、本に親しめるようにスペースを提供する。	南郷
26	おはなし会	○ボランティア団体や個人のボランティアと協働でおはなし会を定期及び季節ごとに開催する。	本館 南郷 センター
27	こどもの読書週間行事	○「こどもの読書週間」（4/23～5/12）におはなし会・展示等を開催する。	本館 南郷 センター

基本施策(4) ボランティアとの連携

No.	事業名	事業内容	担当館
28	分室運営の見直し	○市内の公民館等で、週1～2回ボランティアにより運営している分室の今後のあり方について検討する。	本館
29	読み聞かせボランティアの育成	○読み聞かせボランティア育成のため、講座を開催する。	本館
30	ボランティア受入	○おはなし会・ブックスタート・分室でのボランティアを受け入れる。 ○書架整理や排架・新聞括り・クリッピング・草刈り等業務をサポートするボランティアを受け入れる。 ○三戸地域自立相談窓口利用者のボランティアを受け入れる。	本館 南郷 センター
再掲 23	ブックスタート事業	○乳幼児の豊かな心を育み、本に親しむきっかけをつくることを目的に実施。乳児股関節脱臼検診終了後、図書館職員が「ブックスタートバック」を配付し、ボランティアが一組ずつの親子を対象にブックスタートの趣旨を説明し、絵本の読み聞かせを行う。	本館
再掲 26	おはなし会	○ボランティア団体や個人のボランティアと協働でおはなし会を定期及び季節ごとに開催する。	本館 南郷 センター

基本施策(5) 学校との連携

No.	事業名	事業内容	担当館
再掲 17	学校図書館出前講座	○図書に関する理解や関心を深めてもらうため、図書館職員が小中学校へ出向き、学校図書館の図書整理や読み聞かせの仕方等について児童生徒・教諭・ボランティア等を対象に講座を実施する。	本館
再掲 18	図書館見学の受入 職場体験等の受入	○小学校の社会科、生活科の授業における図書館見学を受け入れる。 ○中学生、高校生の職場体験を受け入れる。	本館 南郷 センター

基本施策(6) 他施設(課)との連携

No.	事業名	事業内容	担当館
32	歴史講座	○郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうため、博物館と図書館で共通のテーマを設け、市民を対象に歴史に関する講座を行う。	本館
33	他施設との連携	○「本のまち八戸」を推進するため、八戸ブックセンターと連携した企画事業に取り組む。 ○博物館・美術館等他施設や、教育指導課・総合教育センターなど他課とも連携し、事業を実施する。 ○南郷図書館では南郷文化ホールと共催で、夏と冬におはなし会を開催する。 ○他課と連携し、企画展示とあわせて各課事業のPRを行う。	本館 南郷
34	NAN号てんもん教室	○視聴覚センター・児童科学館の協力を得て、南郷図書館駐車場にて天文教室を開催する。	南郷
再掲 7	相互貸借	○市図書館に所蔵がなく、購入もできない図書を県内外の図書館から借り受け、利用者へ提供する。(市内在住・通勤・通学の利用者のみ)	本館
再掲 9	企画展示	○季節・行事・時事問題・他施設(課)との連携など多様なテーマでの展示を行い、来館者が資料を手に取りやすい環境を整備し、利用促進を図る。	本館 南郷 センター

《基本方針２ 誰もが利用できる図書館》

基本施策(1) 老朽化への対応とユニバーサルデザイン化の推進

No.	事業名	事業内容	担当館
35	施設設備の改修	○利用者の安全性・利便性を考慮しながら、館内の各コーナーの設置場所の見直しを含め、施設の改修を進める。	本館 南郷 センター

基本施策(2) 高齢者や障がい者等へのサービスの充実

No.	事業名	事業内容	担当館
36	障がい者等配送貸出	○心身の障がい等により、図書館に来館が困難な方に、図書や雑誌を配送で貸出しする。	本館
37	高齢者、障がい者用図書の充実	○本を読む事に困難を伴う様々な方のため、活字の大きい図書(大活字本)・LLブック※・朗読CD等の資料を収集する。 ○収集した資料を展示し利用促進を図る。	本館 南郷
再掲 5	施設配本	○公民館・高齢者施設・児童館・療護園などの施設に150冊を上限に3か月以内の期間で貸出しする。	本館
再掲 8	移動図書館での貸出サービス	○高齢者や図書館への来館が難しい方のために移動図書館車で市内50か所を定期的に巡回する。	本館

※ LLブック …誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた「やさしく読みやすい本」のこと。

基本施策(3) デジタル化の推進

No.	事業名	事業内容	担当館
38	電子図書館の利用促進	○費用対効果や書籍の分類ごとの利用頻度などを検証し、利用促進を図る。 ○体験会を開催する。	本館
39	図書館システムの活用	○図書館システムを活用し、蔵書検索や予約などのインターネットサービスや館内での蔵書検索、セルフ貸出サービスを提供する。	本館
40	古文書検索システムの整備	○古文書検索システムの改修及び未登録の目録について整備を進め、検索システムで公開する。また、資料のデジタル化を図り、図書館ホームページで公開する。	本館

基本施策(4) 分館・分室の利活用の検討

No.	事業名	事業内容	担当館
41	分館の運営	○分館（南郷図書館・図書情報センター）を指定管理者により運営する。	本館
54	本館及び分館の連携事業	○県内図書館等一斉展示やブックフェスなど、本館と分館が連携した事業を展開する。また、各館のイベント等を相互に館内掲示するなど、連携して利用促進を図る。	本館 南郷 センター
再掲 28	分室運営の見直し	○市内の公民館等で、週1～2回ボランティアにより運営している分室の今後のあり方について検討する。	本館

《基本方針3 生涯にわたる学びを支え、暮らしや地域の課題解決を支える図書館》

基本施策(1) 課題解決に役立つ幅広い分野の資料の収集と提供

No.	事業名	事業内容	担当館
再掲 2	リクエストへの対応	○市民の要望に応えるため、1人当たり年間10件までリクエストを受け付ける。(市内在住・通勤・通学者のみ) ○「八戸市図書館資料収集要綱」に基づき所蔵の可否を決定する。	本館
再掲 3	アンケート調査	○市民のニーズを把握するため、常設アンケートを実施する。	本館 南郷 センター

基本施策(2) レファレンスサービス・レフェラルサービスの充実

No.	事業名	事業内容	担当館
42	古文書・郷土資料等に関するレファレンス内容の整理	○古文書・郷土資料等についてのレファレンス記録を作成し、職員で共有する。	本館
43	職員研修・先進事例視察	○定期的な内部研修、また、外部研修の積極的な活用により職員によるレファレンス・レフェラルサービスの充実を図る。 先進事例を視察し、職員によるレファレンス・レフェラルサービスの充実を図る。	本館 南郷 センター

基本施策(3) 学習機会の提供

No.	事業名	事業内容	担当館
44	古文書解読講習会	○郷土の先人たちの記した文字「くずし字」を読み解きながら、古文書をもとに八戸市の歴史を学ぶ講座を行い、学習の場を提供するとともに、古文書解読ができる人材を育成する。	本館
再掲 13	秋の読書週間行事	○「読書週間」(10/27～11/7)に講演会・朗読会・展示等を開催する。	本館 南郷 センター
再掲 18	図書館見学の受入 職場体験等の受入	○小学校の社会科、生活科の授業における図書館見学を受け入れる。 ○中学生、高校生の職場体験を受け入れる。	本館 南郷 センター
再掲 19	図書館業務体験講座	○児童生徒に、図書館をより知ってもらい本に親しんでもらうため、図書館の仕事を体験する講座を開催する。	本館 南郷
再掲 20	調べる学習コンクール	○子どもたちが自ら考え学ぶ意欲と情報を活用する力を育てるとともに、図書館の利用促進を図るため、小中学生を対象に調べる学習コンクールを開催する。	本館
再掲 21	調べる学習チャレンジ講座	○調べる学習コンクールの作品作成に参考となるよう、小中学生・保護者・学校関係者を対象とした講座を開催する。	本館 南郷
再掲 22	夏休み調べる学習相談会	○学校夏休み期間に図書館職員が調べる学習の相談に対応する。	本館
再掲 29	読み聞かせボランティアの育成	○読み聞かせボランティア育成のため、講座を開催する。	本館
再掲 32	歴史講座	○郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうため、博物館と図書館で共通のテーマを設け、市民を対象に歴史に関する講座を行う。	本館
再掲 34	NAN号てんもん教室	○視聴覚センター・児童科学館の協力を得て、南郷図書館駐車場にて天文教室を開催する。	南郷

基本施策(4) 多様な情報媒体の活用

No.	事業名	事業内容	担当館
45	各種媒体による情報発信	○図書館ホームページ・広報はちのへ・新聞紙面に加え、即時性・発信力の高いSNSを活用した情報発信を行う。	本館 南郷 センター

《基本方針４ 郷土の歴史や文化を次世代へ継承する図書館》

基本施策(1) 古文書の保存管理と活用の推進

No.	事業名	事業内容	担当館
46	古文書解説事業	○古文書を良好な状態で整理・保存するとともに、八戸藩の日記などを解説し、市民の利用に供する。	本館
47	歴史資料の収集・整理・保存・活用	○八戸市の歴史に関する資料を収集・保存し、目録を作成する。 ○作成した目録のデジタル公開を行い、資料の活用を図る。	本館
48	郷土に関する書籍の刊行・販売	○郷土に関する書籍を刊行し、郷土に関して学習するための基本資料を提供する。 ○刊行した書籍の販売や、販売促進のため広報を行う。	本館
再掲 32	歴史講座	○郷土の歴史に対する理解や関心を深めてもらうため、博物館と図書館で共通のテーマを設け、市民を対象に歴史に関する講座を行う。	本館
再掲 40	古文書検索システムの整備	○古文書検索システムの改修及び未登録の目録について整備を進め、検索システムで公開する。また、資料のデジタル化を図り、図書館ホームページで公開する。	本館
再掲 44	古文書解説講習会	○郷土の先人たちの記した文字「くずし字」を読み解きながら、古文書をもとに八戸市の歴史を学ぶ講座を行い、学習の場を提供するとともに、古文書解説ができる人材を育成する。	本館

基本施策(2) 郷土資料の充実

No.	事業名	事業内容	担当館
49	郷土資料の収集・整理・保存	○購入・寄贈等により受け入れた郷土資料を、装備・図書登録し、利用者の閲覧利用に供する。 ○刊行物等の合冊、郷土の新聞記事を切り抜いたファイルの作成などにより、郷土資料の利便性を高める。	本館
再掲 42	古文書・郷土資料等に関するレファレンス内容の整理	○古文書・郷土資料等についてのレファレンス記録を作成し、職員で共有する。	本館
再掲 48	郷土に関する書籍の刊行・販売	○郷土に関する書籍を刊行し、郷土に関して学習するための基本資料を提供する。 ○刊行した書籍の販売や、販売促進のため広報を行う。	本館

発行・編集：八戸市立図書館

〒031-0022 青森県八戸市大字糠塚字下道2-1

TEL 0178-22-0266

<https://www.lib.hachinohe.aomori.jp/>

